

# 「おせんたく」の紙芝居

グリーンコープでは、「おせんたく」の紙芝居を作りました。 ちょっとのぞいてみませんか。せっけんの役割、おせんたくのコツを知って、我が家の排水口から「水環境」を考えましょう。でも、大丈夫！ やさしい語り口で子どもも大人も楽しめます。

※別紙のPDFのデータの紙芝居の文字内容を下記に記載していますので、紙芝居をご使用の際にお使いください。

(2009年 改訂版)

## ◆PDF FILE=p01.pdf



### 川の中 よ～くのぞいてみてごらん

水の中には、たくさんの生きものがすんでいますよね。  
さて、今日は私たちの身近な水のこと、毎日の洗濯のこと考えてみましょう。  
まず、「洗う」ってどういう事でしょう？  
どうして洗うとき、「せっけん」や「合成洗剤」などを使うのでしょうか？

## ◆PDF FILE=p02.pdf



### 「洗う」のしくみ

水と油は溶け合いません。水だけの力では油を引き離せません。  
水に溶ける汚れだけが落ちます。

そこで界面活性剤の登場です。水となじむ部分(○)と油となじむ部分(∟)からできています。  
油になじむところが油汚れにくっついて囲みます。囲まれた油になじむ方に引っ張られます。  
このような仕組みで汚れが布からはがされます。  
最後に排水の時、水と一緒に流れ、汚れが落ちるのです。

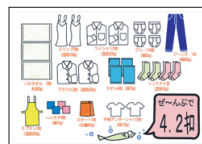
## ◆PDF FILE=p03.pdf



### 洗濯機のなか よ～くのぞいてみてごらん

洗濯機の中をのぞいてみたことがありますか？  
洗濯物が勢いよく回っていれば大丈夫。  
では、洗濯物の適量ってどの位でしょう？

## ◆PDF FILE=p04.pdf



### 洗濯の量 ちゃんとはかってみてごらん

ごはさんでねがいましては～ パンツ50g  
なり～シャツ130gなり～ ハンカチ15g  
なり～ ワイシャツ200gなり～……………

だいたいこれで、4.2kgになります。  
毎日計るわけにはいかないけれど、これでイメージしてくださいね。洗濯機の何キロ用という表示は、何キロまで洗えますってことだけど、洗濯機も腹八分が理想的、洗濯物が勢いよく回るのがだいじです。

## ◆PDF FILE=p05.pdf



### せっけんの量 ちゃんとはかってみてごらん

もちろんせっけんの量も適量で、泡が立てばOK！

黒い服に白いものが付くことがある？  
一つはせっけんの溶け残り、そんなときは液体せっけんをためしてみても？ もう一つはせっけんカス、水の中のカルシウムやマグネシウムといった金属イオンとせっけんが結びついてできるもの。せっけんカスそのものは微生物の栄養になるくらいだから、心配はいりません。よ～くすすいでくださいね。

## ◆PDF FILE=p06.pdf

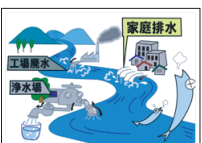


### せっけんと合成洗剤 う～らをのぞいてみてごらん

汚れを落とす界面活性剤が何で作られているかで「せっけん」と「合成洗剤」に分かれます。

せっけんの場合、米ぬかなどの天然油脂から抽出した脂肪酸に水酸化ナトリウムや水酸化カリウムを反応させたものですが、合成洗剤の場合は、石油から生成された化学物質を原料とした合成界面活性剤です。「せっけん」は水と二酸化炭素に分解されます。  
「合成洗剤」は少しずつ分解しますが、分解しきれないものが残ってしまい河川や海を汚し、生態系へ大きく影響します。

## ◆PDF FILE=p07.pdf



### よ～くのぞいてみてごらん

排水口は海の入り口、水環境につながっています。私たちは、自然の営みを破壊することなく、自然のサイクルの中で許される範囲の、ほんの少しばかりの負担を自然に委ねながら、生活していくことを心がけることが大切です。「水」のことを思いながら「わたしの  
おせんたく」  
さあ、今日からみんなで始めましょう！！